

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「ふるさと中川村」の魅力再発見！発足60周年記念事業
事業主体 (連絡先)	中川村 (総務課むらづくり係 88-3001)
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,161,113円 (うち支援金: 851,000円)

事業内容

昭和33年8月1日に南向村と片桐村の2村が合併して誕生した中川村は、平成30年8月1日に発足60周年を迎え、また平成30年10月に「日本で最も美しい村」連合に加盟し10周年を迎えた。

この大きな節目に、村内外からの要因により、改めて村の魅力を再発見し、未来へ向けて継承していく意識を高めるため、通常の周年事業に追加して様々な記念事業を行い、地域住民が改めて「ふるさと中川村」に誇りがもてる契機とした。



【美しい村づくり講演会】

【目標・ねらい】

- ① 村の魅力の再発見
- ② 美しい村づくりを未来へ継承

事業効果

中川村発足60周年、美しい村連合加盟10周年に合わせて数々の事業を行うことにより、美しい村を将来に引き継いでいく機会を増やし、村全体の盛り上がりを増やすことができた。

村内住民の協力による美しい村なかがわ36景、村外者の参加によるフォトコンテストや美しい村づくり講演会を通して、村の魅力を様々な角度から再発見する契機となった。

※自己評価【B】

【理由】

支援金の活用により、様々な事業の実施が可能になり、地域住民が村の魅力を再発見する契機となった。

今後の取り組み

来年度以降も、地域や企業、各種団体などさまざまな主体と協働して、「一人ひとりの元気が活きる美しい村」づくりを進め、美しい村を将来にわたって継承していく意識をさらに高める。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある